令和7年4月10日

【「(仮称)にぎわいづくりプロジェクトチーム」の設置について】

建設部駅周辺整備課

1.現状

市の玄関口である JR 裾野駅と、多くの市内企業の最寄り駅である JR 岩波駅を拠点に位置付け、『ダイヤモンド富士型』コンパクトシティを目指し、多様な世代が交流し、定住・交流につながる拠点整備事業を実施している。

拠点施設の整備による機能向上に加え、立地適正化計画による誘導等を通じて、駅周辺への都市機能の誘導を行うことで、施設整備にとどまらず、裾野駅・岩波駅周辺の魅力や生活利便性を向上させていくことを目指している。

2.目的

令和7年度には、拠点整備の方向性に一定の目途がつくことから、新規事業実施も含め、 事業用地の有効活用、解決策を検討する。また、都市基盤整備のみではなく、ソフト事業を 含め、交流拠点の整備や交通結節点などを活かした裾野市として必要な導入機能や官民 連携等を活用した施策を提言する。

加えて、継続した「まちづくり」のため、周辺企業等を巻き込んだ「エリアマネジメント」の 手法などを検討する。

3. 裾野市プロジェクトチームの設置について

裾野市プロジェクトチームの設置等に関する規程(平成18年3月1日裾野市訓令第1号)により、次のとおりプロジェクトチームを設置する。

(1) 名 称 「(仮称) にぎわいづくりプロジェクトチーム」

(2) 目 的 裾野市 2 拠点の賑わい創出の実現と持続可能な「まちづ

くり」の施策提言

(3) 設置期間 ~ 令和8年3月31日

(4) 構成人員 若手職員を中心に、管理職含め幅広く指名する

(5) 活動内容 賑わい創出に係る施策や継続した「まちづくり」のため

の手法の検討、その他必要な事務

(6) 庶務担当課 建設部駅周辺整備課

(7) 活動経費 なし

(8) その他必要事項 その他運営に関し必要な事項は、別に定める。

問い合わせ/裾野市 建設部 駅周辺整備課 担当:市川 TEL:055-994-1274